

## 国営昭和記念公園の新しい玄関口となる「みどりの文化ゾーン」の開園

平成17年11月27日(日)、本公園の新しい玄関口となる「みどりの文化ゾーン」を開園いたします。

「みどりの文化ゾーン」には、体験、交流、情報発信等の機能を果たす「花みどり文化センター」と、「昭和天皇記念館」等があります。

また、「みどりの文化ゾーン」の開園と合わせて、本ゾーンと既に開園している本公園の立川口を連結する連絡橋(みどり橋)の供用を開始します。

開園当日は、午前中に開園式典を行い、13:00より一般公開いたします。

### 【みどりの文化ゾーンの概要】

基本テーマ:都市における「緑の文化」の創造と発信

主要機能:体験機能、交流機能、情報発信・研究機能

ゾーン面積:12.7 ha (うち南側約8.6 haを開園。)

みどりの文化ゾーン開園後の公園全体開園面積は157.5 ha

主な施設:花みどり文化センター(昭和天皇記念館含む)、ゆめひろば、総合案内所等

事業費:第 期整備区域 約56億円

管理運営:1)「みどりの文化ゾーン」は無料区域

昭和天皇記念館は入館料が必要

2)公開日時(既開園区域と同じ)

開閉時間: 3月1日～10月31日 9:30～17:00

11月1日～2月末日 9:30～16:30

休園日:年末年始(12月31日、1月1日)

施設点検日(2月第4月曜日とその翌日)

昭和天皇記念館は3P参照

### 【事業の経過】

平成14年10月 「みどりの文化ゾーン」第 期区域の基盤施設工事着手

平成15年 8月 「花みどり文化センター(昭和天皇記念館含む)」建築工事着手

平成17年 5月 // 竣工

平成17年11月 「みどりの文化ゾーン」第 期区域開園